

第十二回 衆議院戸籍法案審査特別委員會速記録

(第二號)

明治三十一年五月二十六日午前十時十三分開議

○委員長(大田信一君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、即チ昨日ノ續キ第四章ニ就キマシテ御質問等ノ廉ガゴザイマスレバ、御尋ニナルヤウニ……

○(小磯進君) 昨日御尋致シマシタ廢嫡ノコトハ、行政官ノ許否ニアルト云フコトハ、止メニシテ、總テ裁判所ノ決定ニ依テ變更スルト云フコトデアリマシタガ、此度ノ二十箇ノ中ニ名ノ改稱ト云フコトガアリマスガ、是ナドハ今マデハ其町村内ニ同姓名ノ者ガアレバ許ス、其他商業等ノ都合デ改稱スル必要ガアレバ許スト云フコトデ、行政廳デ許否ヲシ來ッタノデ、斯ウ云フコトハ裁判所ニ持出スヤウナコトデモナイデスガ、矢張裁判所デ決定ニナルノデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御尋ハ、丁度御話ノ通り、明治五年二百三十五號ノ布告ヲ以テ其許否ヲ行政官ニ一任シテゴザイマス、是ハ唯今申マシタ布告ヲ其儘效力ヲ有セシムル積リデアリマス、此一點ハ行政廳デ許否スルコトニナリマス

○(安藤龜太郎君) 此第七十五條ノ「棄兒ヲ發見シタル者ハ二十四時間内ニ其旨ヲ戸籍吏ニ届出ツルコトヲ要ス」是ハ所在地ノ戸籍吏デアリマスガ、又本籍ノ戸籍吏ト云フ意味デアリマスガ

政府委員(倉富勇三郎君) 此二十五條ノ戸籍吏ト云フハ、ドコノ戸籍吏ニ届ケテ宜イカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ第四十二條ニ於キマシテ自分ニ關スル届出ノ手續ヲ設ケマシテ、其中ニ「身分ニ關スル届出ハ其届出人ノ本籍地ノ戸籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス但其届出人ガ本籍地外ニアル場合ニ於テハ其所在地ノ戸籍吏ニ届出ヲ爲スコトヲ得」ト云フ通則ヲ書キマシタ、是ハ第二節以下ニ於キマシテ、特ニ必要ナ場合ハ、此通則外ニ特例ヲ設ケテ置キマスカラ、其特例ノナイ届出ハ、通則ニ依テ此戸籍ヲ定メルコトニナリマス、棄兒發見ノ場合ハ、通則ニ依ッテ兩様ノ中ニ届出ヨト云フ結果ニナリマス

○(小野隆助君) 此第三百三十二條デスガ、本籍分明ナラザル者ノ死亡シテ居ルトキニ是マデハ埋葬ト彼ノ假埋ヲ致シテ掛ルト云フコトガアルノデスガ、此處ニハサウ云フコトハ見ヘヌデスガ、アレハ是マデノ通りノ手續ニ依ルト云フ御趣意デスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 全ク御解釋ノ通りデアリマシテ、其埋葬手續ハ從前ノ通り致シマス、是ハ全ク届出タダケノ事ヲ此本案ヘ規定致シマシタダケノコトデアリマス

○(小野隆助君) 十五節ノ百四十條ノ二項ニ、「法定ノ推定家督相續人ナキ」ト云フ彼ノ推定家督相續人ト云フノハ何等ノモノヲ指シタノデアリマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御尋ネデゴザイマスガ、此法定ノ推定家督相續人ト此處ニ載セマシタノハ、民法ノ熟語ヲ書キマシタノデ、其事柄ハ民法ノ九百七十條ニ書イテゴザイマスノガ、即チ法定ノ推定家督相續人ニナリマス

○(小野隆助君) 九百七十條ニハドウ云フコトガアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 民法ノ九百七十條ニハ「被相續人ノ家族タル直系昇屬ハ左ノ規定ニ從ヒ家督相續人ト爲ル」一、親等ノ異ナリタル者ノ間ニアリテハ其近キ者ヲ先ニスレカラ五號マデゴザイマス、是ガ即チ法律上デ斯ウ云フモノヲ以テ家督相續人ニ定メルノデ、斯ウ云フ法律デ定メマシタ所ノ相續人ガアル場合ニハ、此第十五節ニゴザイマス、家督相續人ノ指定ト云フコトハ許シマセヌ、ソレデアリマスカラ、此十五節ノ届出ニ法定家督相續人ハナイト云フコトヲ開カセル必要ガアリマス

○(片岡勇三郎君) 百九十三條ニ地番號ト云フコトガアリマスガ、是ハ町村役場ナドニアリマスル土地臺帳ニアリマスル、地番號ト云フコトデゴザイマセウカ、又何カ戸籍ニ用ユル番號デアリマセウカ、チヨット分リ兼ネマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ノ點ハ第四章ヨリ先キニ進ンデ居リマスガ、宜シウゴザイマセウカ

○委員長(大田信一君) 便宜上御答ヘ下スツテ宜シイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 百九十三條ニ地番號ト書キマシタノハ全ク、土地ノ番號デゴザイマシテ、普通ニ申シテ居リマス、何番地ト云フモノヲ指シタ積リデゴザイマス、戸籍上ノ何番地ト云フコトノ必要ハ何處ニアルカト申シマス、本籍地ヲ書キマス、トキニ何郡何村何番地ト云フ風ニ書キマスノデ、其事ヲ指シテ百九十三條ニ地番號ト申シタノデス

○(片岡勇三郎君) 土地ニ付イテ居ル番號ト云フコトデナイノデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 土地ニ付イテ居リマス番號デゴザイマス、何番地ト申シマスノデス分リマシタカ

○(片岡勇三郎君) 分リマセヌガ戸籍デゴザイマス、例ヘバ、東京デ申シマシテモ一ツノ土地臺帳ノ地面ノ中ニ百番モ二百番モアルト云フ——ソレ程無イカ知ランガ一番カラ十番マデアルト云フ番號ガゴザイマス、其番號ヲ指スノデセウカ、其地面ヲ指スノデセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 土地ヲ現ハス號數デゴザイマス、今仰シヤル百番號トカ二百番地ト云フ其稱ヘヲ指シタノデ、屋敷地ノ——屋敷地ト限ッテハ居リマセヌガ、何レ戸籍ヲ現ハスニハ屋敷ト見ル、例ヘバ、麹町一丁目何番地ト斯ウ云フ事ヲ本籍ニ書キ現シマス、ソレガドウシテ變ッテ麹町一丁目一番地ト云フモノガ或ハ二番地ニ變更スルコトモアリ、或ハ三番地ニ變更スルヤウナコトガアリマス、其當時ノ事ヲ慮ッタノデアリマス

○政府委員(高木豐三君) 私共ハ地方ノ事ハ實ハ不案内デアリマスガ、取調ノ際ニ此各地方即チ町村ニ至リマシテモ、苟クモ住所ノ即チ家屋ノアリマスル所ニハ、何番地ト稱セズトモ、或ハ何番屋敷トカ何番戸トカト稱ヘテ、其邸宅ニ番號ノアルモノデアルト云フコトヲ認メマシタノデ、即チコレヲ番號ト稱ヘタノデアリマス、如何ノモノデアリマセウ

○(小磯進君) 私ノ御尋フシマスノハ別ニ何條ト云フコトデハナイノデスガ、全体ニ就イテ關係ガアリマスカラ、參考ノタメニ伺フテ置キマス、唯今御質問モアツタヤウデスガ、即チ本籍ニ番號ヲウタウテ何軒目何番地ト云フコトニ戸籍簿ニハ書クコトニナツテ居ルヤウデスガ、是マデモ往々アツタヤウニ思ヒマスガ、詰リ其宅地モ家屋モ所有シナイモノデ、唯或ル町村ニ本籍ヲ持ツテ居ルト云フコトガアル、是ガ其戸籍簿ニ載セル時ニ何番地ヌウタウ事ガ出來ヌ、タメニ大抵強イテ強制的ニ本人ヲ勸メテ同居ト云フヤウナ事ニシテ遣リツ、アツタヤウニ思ヒマスガ、一体平常私ナドモ考ヘテ居リマシタガ、必ズシモ其町村内ニ宅地トカ家屋トカ云フモノヲ持タナケレバ、其町村ニ本籍ヲ置クコトノ出來ヌト云フコトハ無サ、ウナモノト思ヒマスガ、併シ又必ズ此戸籍帳ニハ番地ト云フモノヲ書カナケレバナラヌト云フコトニナツテ居リマスカラ、止ムヲ得ズ誰ノ同居トカ或ハ何番戸トカ云フヤウナコトニシテ、戸籍簿ニ載セルコト、思ヒマスガ、事實本籍ヲ持タナイ者モアルト思ヒマス、ドウシテモ、番地ヲ書カナクツテハナラヌデゴザイマセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ノ點ハ如何ニモ實際カラ見マスルト、唯何村トカ云フダケニ本籍ヲ定メテ、其以上何番地ト云フコトノナイ事實ノアルコトモ承知致シテ居リマス、故ニ此法案ニ於キマシテハ、先ヅ普通ノ原則トシテ本籍地ヲ書イテ居ケサセル主義ヲ採ツテ居リマスケレドモ、ソレカト云フテ實際自分ノ一定ノ住所モナイモノニ、是非定メテ居出ロト云フノモ是ハ無理ナコトニナリマス、サウ云フコトヲ慮カリマシテ、此本案ノ五十條ニ事實無イモノハ無イト云フコトニシテ居出ロト云フコトニシテ置イタノデゴザイマス、ソレノ以上身分登記ナラバ身分登記ヲ致シマスカ、或ハ居出ニ基イテスルコトニナツテ居リマスカラ、サウ云フ居出ガアツタラ...

○(小磯進君) 重ネテ御尋ネテ致シマスガ、五十條ニハ成程一向氣付キマセヌデシタガ、今御示シニ依テ稍々分リマシタガ、此末項ノ方ニ「特ニ重要ト認ムル事項ヲ記載セザル居書ヲ受理スルコトヲ得ズ」トシテアル、大體此戸籍簿ノ編製上番地ヲ必ズ書上ゲルト云フコトニナツテ居ルノデアルカラ、實際戸籍吏ガ事務ヲ執リマス時ニハ、矢張是マデノヤウニ番地ヲ書カナイモノハ重要ノ事項ヲ記載シナイモノト見テ、或ハ之ヲ受理シナイダラウト思ヒマスガ、ソレハ強ヒテ御擧ヘナサラヌ積リデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 是モ考ヘテゴザイマスガ、實際ノ取扱振リモ尋ネテ見マシタ所ガ、今日何村ノ何番地ト云フコトマデハ定メルコトガ出來ヌタメニ、唯何村ノ本籍ト云フコトデ居出デニナツテ居ル實例モアリマス、處ニ

依リマシテハ強ヒテ市町村長ガ本籍ノ番地ヲ定メルコトガアルカモ知レマセヌケレドモ、一概ニサウナツテ居ルヤウニモ聞及ンデ居リマセヌ、此五十條ノ但書ヲ加ヘマシタノハドウ云フ事ガ主デアルカト云フト、勿論戸籍吏ノ見込ニ任カセルノデアリマスガ、此但書ヲ置イタ趣意ハ、此第四章ノ第二節以下此届出事件ノ性質ニ依リマシテ、是非トモ居出ヲ要スルト云フ事項ガゴザイマス、例ヘバ一例ヲ申シマスルト、婚姻ノトキニ婚姻スル人ノ年齢ガナイト云フヤウナコトハ、民法上ノ規定ニモ關シマスルシ、民法上ノ婚姻ノ年齢ヲ制限シテ居ル、其重モナル年齢ヲ記載シテナイト云フヤウナトキニハ是ハ受理シナイ一例ヲ擧ゲテ見マスレバ、サウ云フコトノ考ヘカラ此但書ヲ置イタノデアリマス

○(白田省吾君) ドナタデアリマシタカ、此百九十三條ノ地番號ノコトヲ御尋デアリマシタガ、チヨット私共了解シ兼テ居リマスガ、此戸籍帳ニ於テ地番號ヲ附スルト云フコトハ、即チ其土地臺帳ノ地番號ヲ書クモノデアラウト、私ハ考ヘテ居リマシタガ、其邊ハ如何ノモノデアリマセウ、元トハ家屋ノ番號ハ戸籍ニ明記シテナカッタノガ、明治十年以來デアリマシタガ、土地ガ百番地アツタナラバ、百番地何ノ誰ト云フコトニ戸籍ニハナツテ居ルヤウニ考ヘテ居リマスガ、其邊ハドウチラデアリマスカ、御聞キ申シタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御考ノ通りテ宜カラウト思フノデアリマス、兎ニ角既ニ是ハ戸籍帳ニ記載シテナリマス、地番號ノ變更ノ場合ヲ想像シタノデ、實際唯今御説ノ通り其土地ニ附ケテナリマスル番號ノ積リデアリマス

○(白田省吾君) 分リマシタ、尙ホチヨット御聽シマスルガ、例ヘバ其甲村ニ居住ヲ拂ヘテ居リマシタノガ、其甲村ニ乙ノ土地ガ飛ンデ居ル、其乙ノ地番ガ甲ノ區域ニ飛ンデ居ツタ所ニ、家屋ヲ設ケテ居住ヲシタトキハ、矢張乙村ノ何番地ト云フコトニナツテ居ルコトハ、是ハ私ハ許サレヌト云フコトニ承知シテ居リマシタガ、其邊ハ今度ノ御改正ニ就イテドウ云フコトニナツテ居リマセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 御答ヲ致シマス、唯今御尋ハ此戸籍法デ定メルコトデハナカラウト思ヒマス、例ヘバ、甲村ノ分ガ乙村ノ分ニ組ンデアル、其分地ト云フモノハ甲村ノ分デアルカ乙村ノ分デアルカ、市町村長職務ヲ行ヒマスル所ノ範圍ハ必ズ定マツテ居ルダラウト思ヒマス、其土地ニ就イテ市町村長ガ職務ヲ行ナツテ居ル、即チ甲ノ市町村長ガ職務ヲ行ナツテ居ルナラバ、甲村ノ方ニアリマス、全体ガ是ハ行政上ノ取扱デアリマセウト思ヒマス

○(白田省吾君) 尙ホ折返シテ伺ヒマスガ、實際市町村ニ依ツテハ例ヘバ甲村ノ村長ガ乙ノ土地ヲ預ツテ居ル所モアリ、又ハ乙村長ガ甲ノ土地ヲ預ツテ居ルモノモアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 其土地ト申シマスノハ、甲村ニ屬シテ居ルノデスカ

○(白田省吾君) 乙村ノ地番ガ甲村ニ飛ンデ居ルノデス
○政府委員(倉富勇三郎君) 其土地ニ屬シテ居ル村ニ屬スルト思ヒマス、例ヘバ入違ヒニナッテ居ッテモ甲村ニ屬シテ居ルモノナレバ無論甲村ノ方ニ屬スルノデアリマス

○(白田省吾君) 甲村ノ區域内ニ乙ノ飛地ガアッテ、乙ノ名義ヲ以テ甲村ニ居住シテ居ル、居住シテ居ル者ハ甲ノ村長ガ取扱フ村モアリ、又ハ村ニ依ッテハ乙ノ村長ガ預ッテ居ルモノモアル、ソレ等ハ行政處分上トシテ、矢張適宜ニ分ッテ差支ヘナイモノデアアルノデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 縱令其土地ガ、乙村ノ中ニ侵入シテ居リマシテモ、其土地ガ甲村ニ屬シテ居ルモノナレバ、何處迄モ甲村ノ村長ガ支配ヲスルデアラウト思ヒマス

○(片岡勇三郎君) 百九十三條ノ地番號ノコトガ分リマセヌカラ伺ヒマスガ、地番號ト指シタノハ、ドウシテモ其戶籍番號デアラウト解釋シテ居リマスガ、唯今ノ御説明ニ依ッテ見マスルト、土地ニ付イタル所ノ番號、斯ウ云フヤウニ承ッテ居リマス、サウスルト例ヘバ土地臺帳ニ現在載ッテ居リマスル番號ガ、百番トアリマスレバ、其所ヘ家ヲ建ッタノハ、百番ト戶籍ヘ載セマスモノデアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 私モ實際ノコトヲ十分詳シク承知致シマセヌガ、私が御尋致シマスガ、土地臺帳ノ番號ト、宅地ノ番號ト云フモノハ、相違ガアル譯デアリマスカ

○(片岡勇三郎君) アリマスル
○政府委員(倉富勇三郎君) 宅地ノ番號ト云フモノハ、何ニ依ッテ生ジテ居リマスカ

○(片岡勇三郎君) 先ヅ私ノ邊ノ是迄ノ戶籍ノ扱ヲ御話致シマス、例ヘバ何村ト云フ村ガアリマスレバ、ソレノ土地ト云フモノハ、田畑宅地山林ト順次ニ番號ヲフッテ一万番アル、其一万番ノ村ニハ、家ガ五十軒ホカナイ、サウスルト其家ハ五十番デ、此番ト云フモノハ一万番アル、サウスルト土地ヲ指シタモノデアアルカ、家ノ番號ヲ指シタモノデアアルカ、是ヲ適用スルニ當ッテ、ドチヲ適用スルモノデアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 五十軒ゴザイマスレバ、五十軒ノ家ニ一番地カラ五十番地マデ番號ヲ付ケマス

○(白田省吾君) 尙重ネテ御聞キ致シマスルノハ、無禮デアリマスガ、今ノ地番號デアリマス、矢張其地番號ト稱ヘマスルト、私ノ縣ノ方デハ矢張土地臺帳ニ番號ヲ付シテアルモノヲ指シテ、地番號ト云ヒマス、明治十年以前ニ於テハ、矢張戶籍番號ト、地番號ト二ツアッタ、山形縣デハ十年以後ニナッテ、戶籍ノ改正ヲシマシタ場合ニ於テ、地番號ハ即チ土地臺帳ノ番號ヲ其家ニ附記スルコトニナッタ、ソレデ假ニ云フ時ハ、一番カラ千番マデ町村ノ土地臺帳ノ番號ガアル、假ニソコヘ五十戸ノ家シカナイ、サウスルト五番

ノ家モアレバ、百番ノ家モアル、種々様々ナ番號ガアリマスガ、現今ノ戶籍帳ニハ、即チ政府ノ御見込デハ、矢張地番號即チ土地臺帳ノ番號ヲ附記スル御見込デアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 全ク其積リデアリマス
○(白田省吾君) ソレデハ分リマシタ

○(片岡勇三郎君) 此土地ノ名稱ト云フノハ、是迄大字ト云フヤウナコトニ用井タト思ヒマスガ、サウデアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 是ハ唯今御舉ゲニナッタ例モ一ツデアリマセウガ、種々ノコトデアリマセウト思ヒマス、或ハ村名ノ變更モアリマセウ、字ノ變更モアリマセウ、凡テヲ包含致ス積リデアリマス

○(和波久十郎君) 唯今ノ戶籍番號ト云フモノハ、今度ハ一定ノ土地番號ヲ取ッテ即チ戶籍番號トナルノデゴザイマセウガ、サウシマスルト現今村ノ違フ所ハ、多ク甲乙丙ト飛地ニナッテ、村ト云フモノハ皆ソレノ二字ハ變ラヌニシタ所ガ、村ノ所ハ變更ニナッテ居ル、變更ニナッテ居リマスガ、一村内ノ中ニ字ト云フモノハ、イクラモアル、ソレデ彼ノ大字ノ中デ、甲ノ字ト乙ノ字トノ飛地ガアル、其地番號ヲ取ル場合ニ至ルト、甲ノ字ノ所ヘ乙ノ地ガ飛ンデ居ッテ、並バツテ居テモ、一方ノ方ハ乙ノ字ノ方ノ戶籍ニナリ、一方ハ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 百七十一條ノ「戶籍ハ地番號ノ順序ニ從ヒ之ヲ編綴シテ帳簿ト爲ス」戶籍吏ノ管轄地内ニ各別ニ地番號ヲ附シタル二個以上ノ區畫アル場合ニ於テハ其區畫ノ順序ハ戶籍吏之レヲ定ムトアリマスノハ、唯今御話ヲ承リマス、邸ト云フモノハ必シモ第一番第二番第三番ト順序ヲ逐フテ居ナイト云フコトデアリマスガ、兎ニ角一番カラ飛ンデ百番トナル場合ニ於キマシテモ、其區畫内ノ場合ナラバ、其番地ノ分ニ從ッテ、戶籍簿ヲ編綴スルト云フコトニナリマス

○(和波久十郎君) 例ヘバ、甲丙ノ間ニ乙ノ飛地ガアルト戶籍ノ番號デ一、二、三ト往キマスガ、茲ニ他ノ小字ノ甲ノ村ガ一戸飛地ニナッテ這入ッテ居ルト、ソレハ他ノ戶籍簿ニ這入ルト云フコトニナリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレハ中間ニハサマッテ居ル飛地ハ、果シテ其村ノ領分デナイ場所ナラバ、ドウモ止ムヲ得ヌコト、存ジマス、ナゼ之レヲ戶數番號ニ依ラナイカト云フト、土地ニ比較シテ、常ニ増減ガ多イカラ、ソレヲ元トニシテ戶籍ヲ定メマス、動キヲ生ジテ大イニ混雜ヲ生ズルト思ヒマシタカラデアリマス

○(白田省吾君) 飛地ノ場合ニ於テ山形アタリデハ、甲ノ村ノ土地ガ乙ノ村ニハサマッテ居ッテ、甲デハ其所屬ノ土地ダカラ是レガ支配ヲシナケレバ又乙ハ其領分ノ内ニアルカラ取扱フシナケレバナラヌト云フトキニハ、人民ノ希望ニ依ッテ孰レカデ之ヲ取扱フコトニナッテ居リマス、サウシテ番外何番ト云フコトデ、戶籍ガ出來テ居リマス、サウ云フ風ニナッテ居リマスカラ、ソ

レガ出来ナイト云フコトニナルト、必ズ其間ニ議論ヲ生ズルコトニナラフト考ヘマスガ、行政廳ニ於テ、ソレ等ハ人民ノ希望ニ依ッテ適宜ニ處分スルト云フヤウナコトニデモナリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレハ戸籍ノミニ關係スルコトデアリマセヌカラ、一概ニ御答ハ出来兼ネマスガ、サウ云フコトハ人民ノ希望ニ任セルト云フ事柄デハナサツウニ考ヘマス、果シテサウ云フ飛地ガアリマシテ、甲村ニ屬シテ居リマスナラバ、甲村ニ屬スルヨリ外ハアルマイト思ヒマス、尤モ現ニ乙村ノ支配ヲ受ケテ萬々乙村ノ支配ヲ受ケタガ便利デアルト云フ場合ニ、乙村ニ行政上デ組替ヘルト云フコトハ格別デアリマスガ、サモナケレバ管轄外ノ支配ヲスルト云フ職權ハナイノデアリマスカラ……

○(小磯進君) 諸君ノ御尋ネデ段々疑モ起リマシタカラ、伺ッテ置キマス、此飛地ニ就テハ政府委員ノ云フ所ノ如クナッテ差支アルマイト思ヒマス、矢張私モ山形縣デアリマシテ、今白田君ノ言ハル、ヤウニナッテ居リマスガ、一體飛地整理ニ就キマシテ、原簿カ何カデ實施シ掛ケタデスガ、ナカナカムヅカシクッテ、到頭其事ハ止メニナッテ居リマス、ソレガ私共ノ居ル處ハ、同ジ山形縣デモ、政府委員ノ云フガ如ク、町村區域内ノズット端ノ方ニアレバマダ宜シイガ、甲ノ土地ノ真中ニ持ッテ行ッテ乙村ノ飛地ガアッテ、其處ニ人ガ家ヲ造ルト云フヤウナトキニハ、從來乙村ノ飛地トナッテ居ルモノデアリマスカラ、其處ニ居住スル者ハ乙村ノ支配ヲ受ケ戸數割等モ乙村ニ納ムルト云フガ如ク、最上郡ノ如キハ一定致シテ居リマス、サウ云フ風デ宜カラウト思ヒマスガ、若シ不都合ナモノハ行政處分デ直シテモ宜カラウト思フ、ソレカラ地番號ノコトデアルガ、地番號ハ成程其土地ヲ稱ヘ或ハ土地臺帳ニ記載シテアル番號ヲ稱フルノデアリマスカラ、何村字某ノ何番ト云フコトニシテ、同ジ村ニモ字ガ澤山分ッテ、其字毎ニ番號ヲズット附ケテ置クト云フコトニナル、ソレデ此番地ノ番號ハ、一方ノ方ハ甲字戸籍トナルト云フ譯デアリマスガ、最早ヤ一村ト云フ方ニナレバ、字ハ離レテ何番地ト云フコトニナルト思フ、其邊ハ如何デアリマスカ、別ニナッテ居ル此戸籍簿ノ茲ニ記載セラレタ地番號ト云フノハ、此立法者ノ意ハ矢張番地番號ノ方ヲ矢張ズット一番地ノ村ノ中ヲ一番地ガ二ツモ三ツモアルヤウナコトデハ不都合デアルカラ、一番二番三番ト順次ニ行クヤウニシテ行クト云フノガ、此法律ノ目的ト思フ、同ジ村デ甲ノ中ニ一番ガ二ツモ三ツモ四ツモ出来ルト、字水上、字山下、字水下ト、斯ウナッテ並ンデ、居ルト其隣リニ山下ニモ一番、夫カラ水下ニモ亦一番ガ出来ルカラ、一番ガ三ツ並ブト云フ不都合ガ出来ハシナイカト思フ、ソレデ果シテ此法意ハ今私ノ申ス様ニ同ジ町村ニ番地ノ重ナル宅地ノナイ様ニ整理セネバナラス、是カラ地番號ト云フモノハ、宅地番號ガ或ハ土地臺帳ノ地番號ヲ指シタモノデアルカ、研究セネバナラス、是ハ御突止メヲ願ヒタウゴザイマス

○政府委員(高木豐三君) 色々御説モ伺ヒマシタガ、法案デ云ヒマス趣意ハ、

先刻ヨリ申上ゲマス通り、土地臺帳ノ地番號ノ積リデアリマス、吾々ノ考ヘハ、今日デハ町村トカ云フ行政區畫ニ分ッテ居ルモノハ、其町トカ村内ニアル地番號ハ定ッテアルト考ヘマシタ所ガ、唯今ノ御説明ニ依リマス、一町若クハ一町ノ間ニ小字ガアッテ、字ガ一村ニ三ツアル、其字毎ニ番號ヲ分ッテ、一番ヨリ呼起シテ何番マデ至ルモノデアルト云フ御話ノ様デアリマス、實ハサウ云フ場合ハ私モ想像シテ居リマセヌ、果シテソレハ其土地ニ於テ地番號ト云フモノニナッテ居リマスレバ、解釋ノ上デ、之レニ當リマス、若シ其土地臺帳ノ地番號ノ外ニ任意ニ字毎ニ地番號ト云フモノガアルト云フ事ニナルト、地番號ガ二重ニナッテ居ルト云フ事デアラウト思フ、其際ニナリマシテ、戸籍ヲ變更スルトキニ、百九十三條ノ適用ガドウナリマスカト申セバ、地番號ト云フ内ニ這入ルトスレバ之ニ當タルダラウト思ヒマス、私共ハサウ云フモノハナイト考ヘテ、兎ニ角一村一町トナレバ土地臺帳ニ依ッタ地番號ト云フモノガアルト見マシタ、政府ノ指シマス所ハ土地臺帳ノ地番號ヲ指シマス

○(白田省吾君) 今小磯君ノ御説明ノ様ナ町村モ果シテアルニ違ヒナイ、一村ニ番號ガ三ツモ四ツモ五ツモ出来ルト云フ事ハ疑ヒナイ話デアリマス、ソレデ私ノ考ヘハ、政府ノ御意見ガ土地ノ番號ヲ指スノガ目的デアルト云フコトナラバ、百九十三條ノ土地ノ名稱ト云フモノハ何某村大字何某字何某番トサヘ書ク様ニナッタラバ、一村ニ番號ガ三ツ出来テモ郵便配達ナリ人ヲ訪問スルニモ差支ナイト思フ、ソレデ土地臺帳ガ變更ガ出来ナイカト云ヘバ、今日ノ場合デハ出来ナイ、地價修正ノ場合ニ番號ヲ改正スル事ハ出来ルガ、目今ハ出来ヌ、土地ノ變更ハ出来ヌカラ、戸籍ノ方デ、若シモ此通り御施行ナサルナラバ、何村大字何某何番ト御書キニナレバヨカラウト思フ

○政府委員(倉富勇三郎君) 全ク其考デゴザイマス、大字小字ニ依テ特別ニ地番號ガ起シテアル所ハ、一番二番ノミデハ分リマセヌ、小字甲ノ一番トカ二番トカ書キマス、其事ヲ想像シタノハ、百七十一條ノ第二項デアリマス

○(廣住久道君) 段々百九十三條百七十一條ニ就テ諸君ノ御問ガアリマシタニ就テ、私モチヨット……静岡縣ナドニ於キマシテハ、矢張戸籍ノ番號ト其村ノ土地臺帳ノ番號トハ變ッテ居ルノデアリマス、政府委員ノ御答ニ依リマスルト云フト、此法案ニ依リマスレバ、總テ地番號ヲ改メルト云フ事デアリマス、左様致シマスルト云フト、此随分田舎ニハ大キナ宅地ナドヲ持ッテ居ルモノモアル、土地臺帳ニ於キマシテモ、三番若クハ五番位ナ番號ヲ持ッテ居ル一ツノ宅地ガアリマス、サウ云フ場合ニナリマスルト云フト、矢張其番號ハ連記スル事ニナリマス、如何デアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレハ非常ニ廣大ノ屋敷ヲ構ヘル人デ、土地臺帳ノ番號ガ一カラ二マデト云フ風ニ合併シテ、一ツノ家ヲ構ヘテ居ル人ナラバ、御説ノ通り連記スルヨリ外ハナイ

○(大津淳一郎君) 昨日此居出ノ子ノ生レタトキニ、居出デル事ヲ質問致シ

マシタガ、其時ノ説明ハ、總テ子ノ出生ノ届出ハ父ヨリト云フ事ヲ主ニシテアル、父ノ届出デラレナイ場合モ舉ゲテアリマスガ、先ヅ父ト云フモノガ主ニシテアル、サウスルト私ノ疑ハ總テ父ヨリ届出デト云フ事ニナルト、戸主ノ知ラナイモノガ戸籍簿ニ登記セラレル場合ガ出來マス、サウ云フ事ニナルト、戸主ヲ重クシテ家族制ノ取ツテアル戸籍ガ、家族ノ内ノ者ヨリ分ル、所ノ子供ハ、殘ラズ其父母カラ届出ルト云フ事ニナルト、家族制ヲ破リハセヌカト云フ疑ヲ起シマシタ、ソレハ民法ノ内ノ何條ニサウ云フ事ヲサセヌコトガアルト云フ御答ガゴザイマシタガ、ソレハ民法ノ何條デゴザイマシタ、先ヅツレカラ一ツ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今御尋ノ民法ノ箇條ハ七百三十五條

○(大津淳一郎君) ツウスルト家ニ入ルト云フコトニ解釋シテ宜シイカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 家族ニナルト云フコトニナツテ居リマス

○(大津淳一郎君) ツレカラ、百七十六條ノ第二ノ「戸主ノ族稱及ヒ本籍地但シ家族ト戸主ト族稱ヲ異ニスル場合ニ於テハ家族ニ付テモ其族稱ヲ記載スルコトヲ要ス」是ハドウ云フ場合ヲ指シタモノデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 今日デハ士族ノ家ノ相續人ガ、事故ノタメニ相續人ヲ廢メルト云フ……一方ニハ其結果トシテ士族ト云フ稱ヲ失フ、然レドモ其家ノ相續ヲシナケレバナラヌ、今日マデハマダ斯ウ云フ實例ガアリマセヌガ、民法ノ規定ニ依ツテ斯ウ云フコトガアリ得ルコトニナルト思ヒマス

○(大津淳一郎君) ツウスルト、民法ノ七百四十一條ノ戸主及ビ……是ハ名ノ方デスカ分リマシタ

○(白田省吾君) 百九十二條ノ戸籍用紙、是ハ戸籍用紙ヲ一定スルダラウト思ヒマスガ、是ハ一定ノ用紙ヲ用ヒルモノニアラズシテ、例ヘバ、戸籍ノ用紙ハ赤トカ黒トカニシテ、ツレガ盡キタナラバ、黃デモ青デモ何デモ野紙トシテ職印ヲ以テ契印ヲスルト云フ意味デアリマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 是ハ戸籍ノ用紙トカ記載トカ云フモノハ區々ニナツテハ不都合ト思ヒマスカラ、一定スルヲ要スルニハ相違ゴザイマセヌ、是ハ細カイコトデアリマスカラ、之ヲ施行スル所ノ命令ヲ以テサウ云フコトハ定メル考デアリマス、從ツテ野紙ヲスルト云フ手續ハ、其中ニ詳シク規定ヲシテ置クコトニナラウト思ヒマス

○(安藤龜太郎君) 七十八條ノ航海中ニ子ノ出生アリタルトキハ云々、此ニ艦長船長トアルハ、日本ノ船艦ノ長デアリマスガ、若シ外國船艦ノ航海中ニ出生ガアリマシタトキハドウ云フコトニ……

○政府委員(倉富勇三郎君) ツレハ本人カラ届出ガ出來ベキ時期ニ至ツテ届出ルヨリ仕方ガナイト思ヒマス

○(小野隆助君) 四章ヨリ先キヲ御遣リニナツテハ如何デス

○委員長(大田信一君) 小野君ノ御要求モゴザイマスカラ、七章ヨリ終リマデ、別シテ申シテ置キマスガ、マダ御質問ノ必要ガ出來マシタトキハ遡ッテ

御尋ガアルコトハ御差支アリマセヌカラ、此段申シテ置キマス

○(丸山嵯峨一郎君) 此五章ノ第七十條ノ第二項「日本ノ國籍ヲ有セサル者ハ本籍ヲ定ムルコトヲ得ス」此日本ノ國籍トハドウ云フ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 民法ノ規定ニ依レバ、子ハ父ノ家ニ入ル、妻ハ夫ノ家ニ入ルト云フヤウナ規定ガアツテ、親子トカ夫婦トカ云フモノハ、必同籍ニナルト云フ規定ガアリマス、然ルニマダ本院ノ方ニ提出ニハナリマセヌガ、唯今貴族院デ審議中ノ國籍法ニ依ルト、必ラズシモ妻マデ日本ノ國籍ニスルト云フコトニナツテ居リマセヌ、其場合ハ若シ夫ガ歸化シテモ、夫ノ本國ノ方デ反對ノ規定ガアレバ、妻ハ日本ノ國籍ヲ取得シナイ、又妻ガ反對ノ意思ヲ表示シタ場合ハ、日本ノ國籍ヲ取得シナイ、之ヲ對照スレバ、斯ウ云フ抵觸ガアルヤウデス、假令民法ノ規定ニ依ツテ同籍内ニ居ル者デモ、其本人ガ日本ノ國籍ヲ持タヌ場合ハ、其人ハ内實親屬デモ日本人トシナイト云フコトデアリマス

○(片岡勇三郎君) 百七十條ノ中ニ「戸籍ハ戸籍吏ノ管轄地内ニ本籍ヲ定メタル者ニ付キ之ヲ編製ス」トアリマスガ、是マデ或ル場所ニ於キマス、下ノ地面ハ甲ノ村ニ屬シテ居リ、ツレデ甲ノ村ノ土地ノ上ニ建ツテ居ル所ノ建物、及其人別ト云フモノハ、乙ノ方ノ戸籍簿ニ載ツテ居ルト云フヤウナコトガアリマスガ、此法ヲ實施サレタ場合ニハ、サウ云フノハ更ニ戸籍ト云フモノヲ換ヘルコトニナルノデゴザイマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御尋ハ、先刻ヨリ他ノ御方ヨリ屢々御論ノ出タコト、同ジト思ヒマス、私ナド人考デハ戸籍トコトハ、市町村長ノ管轄スル土地ノ區域デ定マルモノト思フテ居リマスガ、先刻モ承ル所ニ依リマス、甲村ニ屬スルモノヲ乙村デ支配シテ居ルモノアルト云フコトデゴザイマスガ、此法案ニ於テハ、サウ云フノハ認メナイ積リデアリマス

○(白田省吾君) 昨日質疑ガ既ニ了ツタ所ヲ本日再ビ質疑シテハ如何デゴザイマセウ

○主査(大田信一君) 宜シウゴザイマス

○(白田省吾君) チョット御聞キ申シタイノデスガ、第一章ノ三條、此所ニアル戸籍吏ニ關係ノアル者ノ戸籍ト云フモノハ、他ノ吏員ノ上席ノ者ニ代理サセルトアルガ、若シ萬々一病氣其他ノ故障等ガアリテ、役場ニ出勤スルコトノ出來ナイ——事務ヲ執ルコトノ出來ナイ場合ニハ、ドウ云フコトニナサル思召デスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ニ答ヘマスガ、此法案ニ就イテハ、身分登記ト戸籍ニ關スルコトハ取扱フガ、其事務ハ市町村長ノ事務ニスルノデ、市町村長ノ差支ヘルトキハ、市制トカ町村制トカ云フモノニ詳ハシキ規定ガアル、町村ナレバ助役ガスルトカ、市デアレバ市參事會ノ一名ガ之ニ當ルトカ、詳シキ規定ガアリマスカラ、缺員ガアレバドウ、差支ノ場合ニハドウト云フコトハ、市制町村制ニ讓ッタノデアリマス、然ルニ第三條ノ一部分

ニ代理法ヲ掲ゲタノハ、是ハ普通ニ申セバ、自分ニ關係ノコトデアレバ、或ハ差支ト云ツテ、他ニ讓ルコトモアリマセウガ、市町村制ヲ謂フ所ノ故障ト云フコトガ、之ニ當ルヤ否ヤ、詰リ自分デ職務ヲ行フ場合ニハ困リマスカラ、自分ノ事ハ自分デ行ハセナイト云フタメニ特別ノ規定ヲ置イタノデアリマス

○(和波久十郎君) 此百十七條ニ「後見人ノ任務ガ終了シタルトキハ後見人ハ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ルコトヲ要ス」ト云フコトガゴザイマスガ、此後見人ノ任務ガ終了ト云フコトニ至ルノハ、例ヘバモウ被後見人ガ成年ニナツタト云フ其月ガ終了ノ月デアリマスガ、又或ハ民法ノ第九百三十七條ニ屬スル「後見人又ハ其相續人ハ二ヶ月内ニ其管理ノ計算ヲ爲スコトヲ要ス」ト云フコトガアリマスガ、此二ヶ月内ヲ經ツタトキガ任務ノ終了ト看做スノデアリマスガ、ソコヲ一ツ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此任務ノ終了ト云ヒマス原因ハ、必シモ一ツデハナイト思ヒマス、唯今例ニ御引キニナリマシタ被後見人ガ丁年ニ達シタノモ、其一ツデ、後見人ガ死ヌト云フヤウナコトモ、亦一ツデアラウト思ヒマス、唯今ノ御問ノ被後見人ガ丁年ニ達シタトキガ任務ノ終了デアツテ、民法ノ此二ヶ月云々ト云フノハ、任務終了ノ後ノコトデアリマス

○(安藤龜太郎君) 百七十五條ニ「戸籍ハ一戸毎ニ一本ヲ作ル」トアルガ、是ガ若シ兩戸主ガ此所ニ同居スル場合ニハ、矢張主從ノ區別ヲ立ツテ、主タル者ヲ一戸トシテ一方ヲ同居トスルト云フヤウナ譯デアリマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 「戸籍ハ一戸毎ニ一本ヲ作ル」ト云フノハ、必シモ有形ノ場合ヲ指シテ言フノデナイ、唯今御話ノ二人ノ戸主ガアレバ、戸籍法カラハ二ツノ戸主デ銘々ニ作リマス積リデアリマス

○(小磯進君) 私ノハズツト終リノ方デ科料ノ所デアリマスガ、普通科料ハ何圖以上何圖以下ト云フコトニナツテ居ツテ、最上限ト最下額トノ範圍ヲ極メテアルノガ多イヤウニ思ヒマスガ、是デハ唯「貳拾圓以下」トシテ、最多額ヲ極メタケデアリマスガ、普通ハ五錢以上九拾五錢以下ト云フヤウニナツテ居ル、之ヲ貳拾圓以下ト云フコトデアレバ、何程デモ情狀ノ輕重ニ依ツテ裁判官ノ見ル所ヲ以テスルト云フノデアリマセウカ

○政府委員(高木豐三君) 全ク御見解ノ通りノ積リデアリマス

○(小野隆助君) 私モ罰則ノ所デ質問シタイデアリマスガ、戸籍吏ノ科料金デアリマス、是ハ有給官吏ト云フ所デ斯ウ云フ科料金ヲ科セラルルノカ知レマセウガ、實ニ町村吏市町村長ニ扱ハセルトスレバ、御承知ノ通り是ハ名譽職ノ者デアアル、ソレニ斯ノ如キ科料金ヲ處スルト云フコトハ、餘程苛酷ノヤウデゴザイマスガ、實際是ハ行ハレル御見込デゴザイマセウカ、施行ニナレバ固ヨリ行ハナケレバナラヌガ、實ハ少シ無理ノヤウニ思ヒマスガ、ドウデゴザイマセウ

○政府委員(高木豐三君) 誠ニ御感シノ通り實ハ吾々モ人情ノ上カラ申シマ

スルト云フト、名譽職デアツテ、此煩雜ノ事務ヲ取扱フノデアルカラ、ナカナカ大役デアリマス、其上ニ此罰則ガアルト云フコトニナリマシテハ、如何ニモ情實カラ申シマスレバ、苛酷ナヤウナ感シモアリマスガ、併ナガラ既ニ斯ウ云フ法律ヲ定メテ、人ノ身分ニ關スル事ヲ確定スルト云フコトニナリマシテ、ソレヲ職務トシテ取扱フ一ノ公吏ト定メラレマシタ以上ハ、二百十二條ニ書キマシタ正當ノ理由ナクシテ之ヲ受付ケナイ、或ハ怠慢ニ依ツテ書カナイト云フ事柄ハ、ドウ云フ結果ヲ來スト云フト、御承知ノ通り民法デハ、婚姻デアルトカ、縁組デアルトカ、若ハ隱居ノ如キ、財産上ニ大イナル關係アル場合ニ、權利ガ定マリマセウ、ドウモ理由ナクシテ届出タ者ヲ拒ンデ、相續人ニナルベキモノガ、ナラナカッタリ夫婦ニナルベキモノガナラナカッタリスルタメニ、或ハ有夫姦ヲ罰スルコトガ出來ナカッタ、或ハ隱居届ガ出ナイデ、未ダ家族デアツタト云フ大變動ヲ來スコトデアルカラ、吾々モ氣ノ毒ニ感ズルガ、兎ニ角正當ノ理由ノナイ懈怠ト云フコトニ就イテハ、何カ制裁ガナクテハ法律ノ上ニ於テ、ドウモ極マリガ付クマイト云フ考デ掲ゲマシタ

○(白田省吾君) 百八十三條ノ單身戸主ノ死亡ノ場合ニハ、届出ノコトニ就イテ、ドウ云フ手續ニナリマスガ、尙今議論ニナツテ居ル二百十二條、二百十三條ト云フモノハ、容易ナラヌ條項ト思ヒマスガ、是ハ町村長モ困難ヲ感ズト思ヒマスガ、此正當ノ理由ナクシテ、之ヲ拒ムコトハ出來ナイト云フコトニナツテ居リマスガ、是ハドウデアラウカ、又何處ノ條項デアツタカ賠償云々ト云フコトガアツタガ、此事柄ハ少シ苛酷ノコトト思フカラ、是ダケハ取リタイト思フガ、先ヅ御意見ヲ伺ツテ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 第一ノ百八十三條ノ單身戸主ノ死亡ノ場合ニ何カラ届出ルカト云フコトハ、届出人ガナイノデアリマス、所デ百二十五條ノ届出ヲナスハ、百二十六條ノ規定ニ依ツテ、家主トカ地主トカ、土地若ハ家屋ノ管理人トカ云フモノヨリ届出ヲスルコトニナリマス、第二ノ點ハ、私共實ハ氣ノ毒ノ感シガアリマス、出來ルダケハ此制裁モ輕クシテ、又之ヲ普通ノ刑法上ノ罰トシテ、一ノ罰トスルコトモ出來マセウカラ、過料トシテ犯罪ノ方ニハ致シマセウデシタ、尙知ラズ識ラズ過ツタコトヲ罰スルハ、愈、酷ニ感シマスカラ、此二百十二條二百十三條ニ書イテ置キマシタコトハ、同ジ過リノ過失ト云フ中ニモ、隨分注意スレバ、決シテ全ク知ラナイコトノナイモノガアリマスカラ、サウ云フモノダケニシマシタノデアリマス

○(小磯進君) 過料ノコトニ就イテ、先刻ドナタカノ質問ノ御答ニ、戸籍吏ハ即チ町村長ヲ以テスルト云フコトデアアルガ、戸籍ノ事務ハ町村長本分ノ職務トスルノデアツテ、差支ノアツタ場合ニハ、市制町村制ニ依ツテ、部下ノ者ニ取扱ハサセルデアラウカ、過料ニ處セラル、場合ノ如キハ、如何ニナルノデアリマスガ、繁敷ナル町トカ、村トカノ町村長ト云フモノハ、有給吏員ナラバ、出席モ致シマセウガ、名譽職デアリマスカラ、資産家デホンノ名義ヲ存スルニ過ギマセウカラ、其事務ハ部下ノ吏員ニ取扱ハセテ居リマス、サ

ウ云フトキニ其部下ノ者ニ過失ノアツタトキハ、其責任ハドウナリマスカ、
矢張其町村長ガ制裁ヲ受ケルノデアリマスカ、ドウナリマスカ

○政府委員(高木豊三君) 只今ノ御尋ノ戸籍吏ト申シマスハ、本法第三條ノ
如ク、市町村制ニ依ツテ、當然市町村長ノ職務ヲ代理スベキ資格ヲ有シテ居
ルモノデスカラ、代理シテ取扱ツタ時分ニハ其者ガ制裁ヲ受ケルコトニナリ
マス

○(小磯進君) 第三條ノ即チ己レノ一身上ニ關スルコトノ如キハ、第三者ヲ
以テ戸籍ノ事務ヲ取扱ハセル、サウ云フ場合ハ宜カラウト思ヒマス、併シ私
ノ御尋ハサウデナク、實際町村長一人デ以テ、凡テ戸籍ノ事務ヲ一カラ十マ
デ取扱フト云フコトニナルト、餘程差支ガアリハセヌカト思ヒマス、所ガ先
刻ノ御答ニ依レバ、矢張戸籍ノ事務ハ、普通一般ノ町村長ノ職務ト同ジコト
ニ、市制町村制ノ規定ニ從ツテ、助役以下ノモノニ取扱ハセテ宜イト云フヤ
ウニ承知シマシタ、サウ云フ場合ニハ、法ノ上デハ町村長ノ自ラ爲シタヤウ
ニナツテモ、其實名譽職ノ如キモノハ、大抵役場ニ顔モ出サスト云フ人モア
ル、サウ云フ場合ノ如キ、書記トカ云フモノガ、町村長ノ名義デ取扱ツテ居
ト云フ場合ガアル、アルドコロデナイ凡テサウ云フ風ニナルドラウト思フ、
サウ云フ場合ニ過料ニ處セラル、トキハ、ドウナサル御考デアアルカト云フコ
トヲ伺ツタノデス

○政府委員(高木豊三君) ツレハ市町村制ニ依リマス、市町村長ヲ代理ス
ヘキモノ、即チ助役ト云フモノガヤツテ居リマスレバ、矢張其當人カ受ケマ
ス、其他若シ例ヘバ市町村制ニ依ツテ、其事務ヲ執ルコトノ出來ナイモノ、
例ヘバ筆生トカ或ハ雇ト云フモノ、即チ何等ノ資格ヲ有セザルモノニ、自分
ノ名義デヤラシテ居ルト云フ場合ニハ、縱令町村長ガ、役場ニ出勤シテ居ラ
ヌトモ、自ラヤツタト同様デアリマスカラ、是ハ矢張本人ガ過料ヲ受ケルコ
トニナルノデアリマス

○(赤土亮君) 此戸籍法デアリマスガ、或ル市町村ニ於キマシテハ、市町村
長ガ扱ハズシテ、其事務ヲ助役若ハ市參事會員ノ一人ニ分掌シテ行ハセル所
ガアリマス、サウ云フ所ハ此案ヲ施行スル時分ニハ、サウ云フ譯ニハ行カズ、
市町村長ガヤラナケレバナラヌヤウニナツテ來ルヤウニ考ヘマスルガ、ソレニ
相違アリマセヌカ、ドウデスカ、伺ヒタイ、ツレカラ第百七十五條ニ「戸籍
ハ一戸毎ニ一本ヲ作ル」斯ウアリマシテ、サウシテ民法ヲ見マスルト「戸主
及家族ハ其家ノ氏ヲ稱ス」斯ウアリマス、所ガ從來附籍ト云フモノガアルデ
スガ、斯ウ云フモノハ、ドウ云ウ御取扱ニナリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 第一ノ御質問ハ、市町村制ヲ見マス、法律規
則ヲ以テ其市町村ニ委任シタ事務ハ、是デアル、市町村長ハ其監督廳ノ許可
ヲ得レバ、分掌セシムルコトヲ得ルト云フコトモアリマスケレドモ、此法案
ヲ以テ市町村長ヲ以テ戸籍吏トスト云フコトヲ特ニ定メマス以上ハ、故ナク
之ヲ分掌セシムルト云フコトハ、許サナイコトニナルト思ヒマス、ツレカラ第

二ノ御尋ノ附籍ト云フモノハ、如何ニモ從來アリマスガ、是ハ今日實際ノ取
扱ヲ開キマス、寄留ト云フヤウナコトニナツテ居リマシテ、本籍ノ方ニ籍
ハ存シテ居リマス、唯某方ノ附籍ト云フノデアツテ、ソコニ必シモ本籍ガア
ルノデハナイ、本籍地ニ本籍ヲ存シテ置クト云フコトデアル、此法案ニ於キ
マシテハ、果シテ他人ノ家ニ同居スル必要ガアルナラバ、一戸ノ中ニ二人ノ
戸主ガアルト云フコトヲ極メテ譯ニナリマス

○(丸山嵯峨一郎君) 第二百六條ノ「戸籍吏ハ抗告ヲ理由アリト認ムルトキ
ハ處分ヲ變更シテ其旨ヲ裁判所及ヒ抗告人ニ通知スルコトヲ要ス」此場合ハ、
裁判所ノ決定ニ依ラヌト云フコトニナリマス、監督裁判所ノ監督權ヲ以テ
ヤツテ行クダケノ道ヲ開イテアルノデスカ

○政府委員(高木豊三君) 唯今ノ御尋ハ、處分ヲ變更シテ、其旨ヲ裁判所及
抗告人ニ通知ヲスル、通知ヲシタガ、其變更シタ處分ガ違法デアツタ時ハ、ド
ウデアアルカ、斯ウ云フ御問デスカ

○(丸山嵯峨一郎君) 左様デス

○政府委員(高木豊三君) ツレハ抗告ノ理由アリト認メテ、申請人ノ申請通
リニ變更ヲスレバ、其事ヲ通知サス積リデアリマス、今ノ御問ノ如ク、若シ
其處分ノ變更ニ就キマシテ、異法ノコトガアリマストキハ、矢張初メト同ジヤ
ウニ抗告ガ出來マス

○(丸山嵯峨一郎君) サウスルト抗告ノナイトキハ、違法ノ處分デモ確定シ
テ仕舞フノデスナ

○政府委員(高木豊三君) ツレハ當人ガ其手續ヲセズニ其儘ニ打ヤツテ置ケ
バ、サウナリマス

○(和波久十郎君) 裁判ヲ受ケナケレバ、嫡子ヲ廢スルコトハ出來ナイノデ
スカ、私生子ノ如キハ認知スレバ庶子トナル、サウシテ嫡子トシタ場合ニモ、
裁判所ニ訴ヘナケレバナラヌデアリマセウカ、其邊ハドウ云フ風ノモノデ
アリマセウカ、ツレカラ先刻御尋ヲ致シマシタ第百十七條ノ「後見人ノ任務
ガ終了シタルトキハ後見人ハ十日以内ニ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ
要ス」トアリマスガ、又第百十五條ニモ「後見人ハ其就職ノ日ヨリ十日以内ニ」
トアツテ、凡テ十日以内トアリマスガ、併ナガラ此百十七條ノ如キ場合デアツテ
見マス、他ノ十日以内トハ其權衡ガドウデアリマセウカ、此日限ニ届出ナ
イモハ、貳拾圓以下ノ罰金ニ處ストアリマスガ、此日限ノ權衡ハドウデア
リマセウカト考ヘルノデ、民法ノ九百三十七條ニハ、二箇月以内云々ト云フ
コトモアリマスルシ、其邊ノ上カラ考ヘテ見マス、此十日以内ト云フコ
トハ、或ハ百十七條ノ如キ場合ハ、他ノ十日以内ト違ツテ、知ラズ識ラズノ
間ニ未成年ノモノガ成年ニ達スルモノデスカラ、後見人ヲ廢除スルトカ、後
見人ヲ交迭スルト云フヤウナ場合ハ、著シイコトガアリマスケレドモ、未成
年ノ者ガ成年ニ達スルト云フノデ、知ラズ識ラズ經過スルサウ云フコト均
シク、十日トセラレタノハ、ドウデアリマセウカ、其邊ノ權衡上如何デアラ

ウト思ヒマスカラ、其邊ノ事ヲ詳細ニ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(高木豐三君) 相續人ノ廢除ノ事デゴザイマシタガ、是ハ民法ノ九百七十五條ニ「法定ノ推定家督相續人ニ付キ左ノ事由アルトキハ被相續人ハ其推定家督相續人ノ廢除ヲ裁判所ニ請求スルコトヲ得」トアリマシテ、ソレ故ニ此度ハモウ相續人ノ廢除ト云フコトハ、必ズ裁判所ヘ請求ヲシテ、廢除シナケレバナラヌ、而シテ其廢除スル事由ハ、是モ第一號ヨリ四號マデニ定メテ居リマス、ソレデサウ云フ理由ニ依ッテ廢除致シマシテモ、此原因ガ止ミマス、其廢除モ又取消スコトガ出來ルノデアリマス、併ナガラ凡テ裁判所ヘ請求シナケレバ往ケマセヌコトニナリマシタノデス

○(和波久十郎君) ソレカラ百十七條ハ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 御尋ノ趣意ハ、後見人ノ任務ガ終了シタトキニ、十日以内ト云フノハ、餘リ日限ガ短クハナイカ、民法ノ規定ニ據レバ、二ヶ月以内ノ計算ヲスル、サスレバ此場合ハ、十日以内ト云フノハ、餘リ短クハナイカト云フ御趣意ノヤウデスガ

○(和波久十郎君) サウデス

○政府委員(倉富勇三郎君) 是ハ戸籍法デ命ジマシタ所ハ、後見人ノ任務ガ終了シタト云フコトヲ裁判所ヘ届出レバ、ソレデ宜イノデ、面倒ノ手續ヲ要スルコトデモゴザイマセヌノデ、民法ノ方ハ二ヶ月ト云フコトガ至當デゴザイマセウガ、戸籍法デ希望スルノハ、後見人ガ罷ンダト云フコトダケニ着目スレバ、格別急ガヌヤウデスガ、相續人ノ地位カラ見レバ、今マデ後見付ノモノガ、其届出ニ依ッテ一人前トナルノデアリマスカラ、成ルベク早く届出デテ、公ケノ證據ニ記入スル必要ヲ認メマス、ソレデ此方ノ届出ハ、十日ト云フ期限ヲ定メテアリマス、又十日以内ニ出來得ラレヌト云フヤウナ、ムツカシイ事柄デモナイト存ジマスカラ

○(赤土亮君) 私ハ今一應伺ヒマスガ、矢張り附籍ノコトデアリマスガ、アナタノ方デ御調ニナッタノヲ先刻承リマスルト、寄留ノヤウニモ聞キマシタガ、私等ノ地方ノ附籍ハ寄留ト全ク異ナルノデス、寄留ハ寄留デ、別段ノ取扱デ、其外ニ附籍ト云フモノガアルノデ、其附籍ト云フモノハ、或ハ同ジ姓ナラ本末ノ間柄ノコトデ、同ジ姓ナラ別段差支モアリマセヌガ、或ハ妻ノ家ナリノ身代ニ關ッテ居ル者デ、殘ッテ居ル者ガ養女デ、ソレヲ其家ヘ連レテ來テ、其處ノ附籍トシテ養育シテ往クカ云フヤウナ種類ガ随分アルノデス、サウ云フヤウナ部類ハ、如何シテ行ケバ宜イヤラト云フコトヲ、御尋致シマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 先刻ノ御答ハ、不明瞭デゴザイマシタカ知リマセヌガ、附籍ニ兩様アルト云フコトデ、戸主ノ附籍ト、家族ノ附籍ト云フコトデアリマス、此戸主ノ附籍ト云フ方ハ、實際ノ取扱ハ殆ト同居シテ居ルト云フヤウナ姿ニナッテ、何モ別ニ附籍ノト云フ名義ヲ付ケル必要ヲ見出サヌノデス、又家族ノ方ノニ就イテハ、本人ノ住所ト云フモノト、本籍ト云フモノ

ノハ、全ク別ニシテアリマスガ、本人ハ何所ニ居ラウトモ、本籍ハ一定ノ所ニアリ、其本人ハ本籍ニ居ナケレバナラヌト云フコトハ、規定シテナイノデ、先刻申シマシタノハ、寄留ト似テ居ルト云フタノハ、戸主ノ附籍デナイ、家族ノ附籍ト云フモノガアリマス、此名義ノ附籍ト云フモノハ、某ノ名義デアッテ、御話ノヤウナ或ハ親類デアルトカ何トカ云フヤウナ者ガ、附籍ニナッテ居ルカ……

○(赤土亮君) 本籍ハナイノデス

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレガ私ノ開イタ所デハ、本籍ハ本籍デアッテ、一方ニ附籍ト云フ名義ニナッテ居ルト云フコトデアリマシタガ、實際或ハ御話ノヤウナ附籍モアルカモ知レマセヌガ、兎ニ角戸籍上一戸ノ附籍ト云フ名稱ヲ付ケルダケノ必要ハナイヤウニ考ヘマス、唯今申シマシタ通り必シモ本籍ヲ定ムルニハ、立派ニ一戸ヲ構ヘナケレバ、本籍ガ定メラレヌト云フ趣意デモナシ、極端ニ御話スレバ、在地モ定マラヌヤウナ本籍デモ宜イガ、ソレガ現ニ同居シテ居ルナラバ其家ニ二人ノ戸主ヲ置クノハ、不都合ハナイノデ、附籍ト云フ一種ノ名稱ヲ造ッテ、ソレカラ生ズル別段ノ利益モナイヤウニ考ヘマシタカラ、此法案デハ附籍ト云フコトヲ除クコトニ致シタノデアリマス

○(小磯進君) モウ私ナドハ大抵實ハ能ク未ダ調査モ居キマセヌデ、質問シマスニモ調べレバ分ルヤウナコトヲ聞クヤウナコトデ、御説明ヲ承レバ直ク了解スルト云フヤウナコトデスカラ、モウ止メテ置カウト思ヒマスガ、唯先刻御尋ヲシマシタコトニ就イテマダ少シ明瞭ヲ欠クヤウニ思ヒマスカラ、モウ一應御尋ヲシテ置キマスガ、先刻ノ過料ニ處セラル、者ニ就イテノ疑デアリマスガ、御説明ニ依リマス、詰リ役場ノ吏員デモ、責任ノナイ備吏トカ云フヤウナ者ニ就イテハ、人ヲ處罰スルコトハ出來ナイト云フコトデアル、サウシマス現在ノ町村役場デハ、責任ヲ負フベキ性質ヲ有ッテ居ル者ハ、市町村長助役ニ收人役ト云フヤウナ者ニ限ルノデ、其他ハ普通ノ行政事務ニ就イテハ、凡テ町村長トカ助役トカ或ハ收入役トカ云フ人ガ、自カラ手下スコトハ、至ッテ少ケナイ、助役收入役ナドニ至ッテモサウデス、町村長デモ名譽職デアッテ居ル人モアリマスガ、或ハ平生ハ事務一切ヲ其附屬吏ニ任シテ居ルノガ、多ク傾キヲ爲シテ居ルノデ、普通ノ行政事務ニ就イテモ、附屬吏ニサシテ附屬吏ガ謬ッタコトガアッテモ、町村長ハ知ラヌ顔シテ居ルト云フコトハ出來ナイ、所ガ此過ニ處セラレル場合モ、同一ニヤルト云フ御考デアルカ、私ナドハチヨット考ヘルト、兎ニ角區別コソナイケレドモ、殆ト過料ニ處セラレルコトニ就イテモ、自カラ手下下シテ、自カラ事ヲ執ッタ者デナケレバ、罰スルコトハ穩カデナイヤウニ考ヘマス、普通ノ行政事務ニ就イテハ、責ヲ負ハシテ宜カラウト私ナドハ考ヘテ居リマス、私共ハ不穩當ノヤウニ思ヒマスケレドモ、政府ガ此案ヲ立テラレタ御趣意ハ、矢張り此名義者ノ町村長トカ、町村長ノ代理者タルベキ助役ト云フモノデナケレバ、處罰ハ出來ナイ、

何カ又事故ガアツタラ、附屬吏員書記、市書記ガ、各々分課ヲシテ誰ハ戸籍ノコトヲ扱フ、誰某ハ會計ヲ掌ルト云フヤウニ、附屬吏員ガアリマスカラ、書記ガ自カラヤツテ又拒ム時分ニモ、其責任ノナキ者ガアツタコトモ、果シテ責任ノアル戸籍吏ト云フ町村長ヲ處罰ナサルカ、モウ一度御問合セヲシタイト思ヒマス

○政府委員(高木豐三君) 先刻御答ヲ致シマシタ通り、此法律ニ據リマスルト身分登記並ニ戸籍ノコトヲ扱フ者ノ義務ハ、本法ニ所謂戸籍吏ノ外ニハナイノデ、又取扱フコトハ出來ナイノデ、其戸籍吏ノ中ニハ、市町村制ニ據リマシテ、當然代理ヲスベキ資格ノアル者、即チ助役收入役ト云フモノハ、法律上出來ルコトニナリマスノデ、ソレデ其人々ガ自カラ取扱フタトキニハ、則チ戸籍吏何某ノ代理何ノ某ト云フ、自分ノ名義ヲ以テ事務ヲ取扱フコトニナリマセウト思ヒマス、其場合ニハ自カラ責任ヲ有ツテ居ル人間デアリマスカラ、其者ガ處罰セラレルノデ、其他ノ書記トカ云フヤウナ者ハ、元來身分登記戸籍ノ事務ヲ取扱フノ職權ノナイ者デアリマスカラ、是ニ戸籍吏ガ自分ノ便利上ヤラシテ置クト云フノハ、法律上デハ實ハ出來ナイノデアリマスケレドモ、實際事務ノ繁多ナコトデモアリマセウカラ、或ハサウ云フコトモアルダラウト云フコトハ、先ヅ假リニ想像スル譯デアリマス、其想像ヲシタトキハ、ドウスルカト云ヘバ、矢張戸籍吏ノ何ノ何某ノ名義デアリカラ、恰モ自分が取扱フ代リニ其者ヲ器械ニ使ツタト云フノデ、法律上カラ見マシテハドコマデモ無責任デ、職權ノナイ者ガヤツテモ矢張り市町村長則チ戸籍吏自カラガ、之ヲ登記シ、若ハ事務ヲ取扱フタモノト見マスカラ、責任ノ歸シマスル所ハ、ドウシテモ此場合ニハ先刻本人ト申シマシタカラ、間違ヒマシタカ知リマセヌガ、戸籍吏其人ヲ罰スル外ハ、致方ナイト云フノデアリマス

○(安藤龜太郎君) 私ハ此第二條ノ「戸籍吏又ハ之ト家ヲ同クスル者ノ戸籍又ハ身分登記ニ關スル事件ニ付テハ市町村長又ハ區長ノ事務ヲ代理スベキ者戸籍吏ノ職務ヲ行フ」トアリマスガ、戸籍吏ノ執ルベキ事務ヲ代理者ニ取扱ハセルト云フコトハ、偏ニ情實等ノ關係カラシテ代理者ニ扱ハセルト云フコトニナツテ居リマスガ、併シ隨分此戸籍法ハ、人ノ身分取得ニ關係スルコトノ大ナルト同時ニ、權利上ノ得喪等ニ關係スルコトモアルノデ、己ニ民法ナドニモ色々規定シテアリマスノデスガ、人ノ身分ニ關係スル事件ハ、ナカノ關係アルコトデ、ソレデ唯家ヲ同ジウスル者ダケノ關係ヲ避ケルタメニ、是ノミヲ代理者ニ扱ハセルト云フコトニナツテ居リマスガ、極ク最近ノ親族ガ若シ戸籍登記ノ事件ニ關スルコトヲ居出タトキニ、戸籍吏則チ市町村長ハ、代理者ニ扱ハシテモ宜イト云フ御考デスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 第三條ニ「家ヲ同シクスル者」ト書キマシタ趣意ハ、全ク御尋ネノ通り同一家族ガ、或ル事件ニ關シテ居出タルトキ、若ハ家ヲ異ニシテ居ルケレドモ、近イ親族ニ當ルト云フ場合ノコトデアリマシタケレドモ、兎ニ角戸籍吏ト云フ者ハ、戸籍法ノ規定ニ依ツテ事ヲ執ツテ居ル者デ、又

一方ニハ刑法ノ制裁モアリ、居出人ノ方ニモ法案ニ制裁ヲ設ケテ置クト云フヤウナコトデアリマスカラ、極端ニ云ヒマスレバ成程御説ノ通り家ハ違フテ居テモ、親族ノ關係アルモノガ、戸籍上ノ居ヲ爲シテ來タトキハ、他ノ者ヲ以テ代理セシメルト云フハ、嫌疑ヲ避ケルタメニハ宜イカ知リマセヌガ、隨分又考ヘテ見マス、其親族ト云フコトニモ、廣ク場合ガアリマスノデ、先ヅ此法案デハ一家ノ戸籍身分ニ關スルコトダケヲ嫌疑ヲ避ケタナラバ、特ニ之ヲ除外シナクテモ宜シイト云フ考デアリマスノデ、併ナガラ若シ此法律以外ニ、是ハ自分ノ近親デアリカラシテ、自分ハ職務ヲ取ルコトハ、憚ルト云フコトヲ市町村長ガ申シマス時分ニハ、故障トデモ云フヤウナコトニナツテ、戸籍吏自カラ之ヲ他ニ讓ルト云フヤウナコトモ、是ニ就イテ規定スベキ必要ハナイノデ、此法案デ絶体ニ自分ニ行ハシメナイト云フノハ、同一家族ノコトニ止メテ置キタイト思ヒマス

○(白田省吾君) 此三條ニ就キマシテハ、先程ノ御説明デ分ルデスガ、三條ノ方ニ於テ、戸籍吏ニ差支ノアツタ場合ノ事務代理ヲスル者、町村制ニ據ルト云フ御考デアリマセウカ、ソコデ其二百二十二條二百二十三條等ノ過料云々ト云フコトモ、矢張町村制ニモゴザイマスル通りデスカラ罰スルコトガアルノデゴザイマス、ソレヲ矢張町村制ヲ適用スルコトガ出來ナイト云フ理由ハ、何カ其處ニ御差支ガアルノデアリマセウカ

○(赤土亮君) 併セテ御答ヲ願ヒマス、此第三條ノ之ト家ヲ同ジクスルト云フ意味ハ、戸籍ヲ同ジクスルト云ヘバ宜イノデスカ、或ハ一戸即チ共ニ住ンデ居レバ、其同居ノ戸籍モ共ニシテ行クノデゴザイマス

○政府委員(高木豐三君) 前ノ御尋ノ箇條デゴザイマスガ、是ハ唯今チヨツト持合セマセヌガ、何ンデアリマスガ、平常事務ノ上ニ就キマシテ、行政上ノ監督デ制裁ガ附イテ居リマシテモ、是ハ全ク其所謂市町村長ノ行政上ノ事務ニ就イテ制裁ガアルノデゴザイマス、市町村長ノ本務ト此新法デ定メマシテモ、戸籍事務ト云フモノハ、又一ツノ獨立ノ事柄デアリマス、其事ニ就イテ、行政上ノ制裁ト同一ニスルト云フコトモ、或ハシテ出來ヌコトモゴザイマス、マイガ、是ハ御承知ノ通り、此戸籍上ニ就イテハ、司法權ノ監督ノ方ニ移スト云フコトニナリマシタ權衡ヨリ致シテ、其制裁モ矢張別ニ定メマシタ譯デゴザイマス

○(白田省吾君) ソレデ御定メニナツタノハ宜シウゴザイマスガ、矢張其町村制ノ成文ヲ適用スルコトノ出來ナイト云フノハ、矢張是ハ司法官ニ屬スルモノデアリカラ、行政處分ト異ニシナケレバナラヌト、斯ウ云フ御趣意デアリマス

○政府委員(高木豐三君) モウ一度……

○(白田省吾君) 此戸籍吏ノ方ハ、裁判所ノ方ニ關係シテ居ルカラ、處分ノ途ト云フモノハ、町村制ノ規定ニハ據ラズト云フノデアリマス

○(白田省吾君) 即チ町村制ノ成文ヲ適用スルコトハ出来ナイモノデアルト
解釋シナケレバナラヌデスカ、處分スル場合ニハ……

○政府委員(高木豐三君) 先ヅサウナラウト云フ考ヘデ定メマシタノデ……

○(白田省吾君) ドウシテモ、町村制ノ明文ニ依ルコトハ出来ヌモノデアリ
マセウカ

○政府委員(高木豐三君) 強イテ出来ヌコトモアリマスマイガ……

○(白田省吾君) 餘程之ヲ當テ嵌メラレテ見タナラバ、其町村長ガ困ルニ違
ヒナイデス

○委員長(大田信一君) 暫時休暇致シマス

午後零時十五分散會